

『ふるむ・マラウイ』～旧首都・ゾンバ～

23th /July/2011 第14号

Muli bwanji ! (ムリブワンジ：チェワ語でこんにちは、ご機嫌いかがの意)

マラウイの南部，ゾンバという街に行ってきました。ゾンバは，マラウイ最大の都市南部ブランチア，首都のリロングウェ，北部の中心ムズズに次ぐマラウイ第4の都市です。独立した1964年から1975年まで首都でした。現在は，そのきれいな町並みとゾンバ山周辺のリゾートとしても多くの観光客が訪れる街です。ゾンバ山には，高級ホテルを始め，いくつかのロッジがあり，そこを拠点にエンペラズヒルと呼ばれるゾンバ山の頂上近くまでのハイキング，ウィリアム・フォールズと呼ばれる渓谷周辺でのキャンプ，その他マス釣りや乗馬など多くのアクティビティーを楽しむことができます。



ホテル SUNBIRD KUCWEWA (少々高級です！)

水がきれいで，植物相もぱっと見た感じが日本に似ており，日本の山を歩いているように感じます。たくさんのパブーン（猿の仲間）が森のなかに棲んでいます。2～3時間山道を歩くとエンペラズヒルにたどりつきます。そこからは，美しいゾンバ市街を一望でき，眺めは最高です。また，街を散策していると，旧首都の佇まいを残しており歴史的な建築物の残っています，日本の温泉街のような雰囲気，親しみを感じる町並みです。とても静かで良い街でした。



ウィリアム・フォールズ



エンペラズヒルからの眺め(ゾンバ全景)

水がきれいで豊富なため，ダムもあります。ロックフィルダム（岩を積み上げ，コアとフィルターを支える方式のダム）で，水は飲料水として利用されているそうです。マス養殖場がダムの近くに整備されており，マラウイ湖以外で本格的な釣りができるのはゾンバくらいだと思います。またゾンバを訪れて今度はマス釣りに挑戦したいと思っています。



ロックフィルダム